



山本よしかず県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

八街バイパス

残る区間の工事着手へ 32年度に供用を予定

千葉県北部のほぼ中央に位置する八街市の発展に力を注いでいる山本義一県議は6月定例県議会で一般質問を行い、県の施策について森田知事ら県執行部に質しました。八街市内の交通渋滞を緩和するために八街バイパスが建設されていますが、山本県議は全線開通に向けた工事の進捗状況と今後の予定を聞き取りました。また、2度の漏水事故を起こした国営北総中央用水土地改良事業を取り上げ、早急な安全対策を訴えました。山本県議の質問と県執行部の答弁を抜粋して紹介します。



県の施策について質問する山本義一県議

6月定例県議会一般質問

山本議員 八街バイパスは昨年3月22日に八街市五区交差点付近から国道409号までの区間延長約1.2キロメートルが一部暫定2車線道路として開通、合わせて約2.7キロメートルが整備され、供用

開始された。これにより、「八街十字路」の交通渋滞が少し緩和されてきた。残りの延長約0.5キロメートルと合わせて、暫定2車線道路の拡幅を含め全線開通はいつ頃になるのかなど、八

街市民から尋ねられることが多い。そこでうかがうが、八街バイパスの進捗状況と今後の予定はどうなっているのか。県土整備部長 八街バイパスは、八街市街地の渋滞

緩和を図る3.2キロメートルのバイパスです。これまでに、八街市大木地先から八街に地先までの1.5キロメートルを4車線で供用し、また、県道千葉八街横芝線から国道409号までの1.2キロメートルを、平成29年3月に、暫定2車線の供用をしたところです。

残る0.5キロメートルは、地元の皆様のご協力により、昨年度、用地取得が完了したことから、今年度は、道路改良工事に着手します。引き続き、平成32年度の暫定2車線の供用に向け、事業の推進に努めてまいります。

八街線の吉倉地先の交差点改良について、どのように進めていくのか。県土整備部長 県道千葉川上八街線川上八街線の八街市吉倉地先の交差点は、県道の曲線部に2本の市道が接続し、信号機のない変則的な交差点となっております。

また、近接する小学校の通学路に指定されていることから、地元からは、安全な通行を確保するため、交差点改良を要望されています。このため、具体的な対策の

八街線の吉倉地先の交差点改良について、どのように進めていくのか。県土整備部長 県道千葉川上八街線の八街市吉倉地先の交差点は、県道の曲線部に2本の市道が接続し、信号機のない変則的な交差点となっております。

渋滞緩和へ交差点改良

山本議員 県道富里酒々井線井線、住野交差点における交差点改良にどのように取り組んでいくのか。県土整備部長 県道富里酒々井線は、八街市の北部

検討に着手したところでありまして、今年度は、詳細な交通量調査を実施する予定でございます。引き続き、地元市や関係機関と、改善に向けた調整を図ってまいります。

愛称公募に6330点

落花生新品種

山本議員 落花生新品種「千葉P114号」の愛称の選定状況はどうか。また、今後のPRをどのように行っていくのか。農林水産部長 落花生新品種「千葉P114号」は、煎り豆に適した、甘みのある、莢が白くきれいな品種で、今年の秋のデビューを予定しております。

昨年度に愛称を公募したところ6330点の応募があり、生産者やコピーライターなどで構成する愛称選考委員会において、ふさわしい愛称を選定し、現在、商標登録を出願しているところです。

今後は、7月に愛称を発表し、本格的な販売が始まる11月頃にデビューイベントを開催するとともに、新豆購入者へのプレゼント等の販売促進キャンペーンや民間企業とのタイアップ、地域イベントでの試食品の配布など、積極的にPRを行ってまいります。

今年度は、地元説明会や境界立会を行う予定で、早期に用地取得ができるよう、地元の皆様のご理解とご協力をいただきながら、事業の推進に努めてまいります。

●千葉県や八街市のご意見、ご要望をお聞かせください

山本よしかず 県議事務所 TEL.043(440)7070 FAX.043(440)7030

国営北総中央用水土地改良事業 平成32年度完了へ整備進む

山本議員 国営北総中央用水土地改良事業は、本県北部に広がる北総台地にあつて、八街市ほか6市にまたがる3267haの地域に位置し、首都圏に近接した農作物の供給基地として、県下でも有数の畑作を主体とした農業地帯で行われている。水源を利根川に求め、地下水からの水源転換を行い、安定的な用水供給により農業経営の安定を図ろうというものだ。

近年、事業の進捗に合わせ本用水の利用面積は拡大してきたが、2年連続で発生した幹線水路の漏水事故により、安定的に農業用水を送水することが出来ず、営農への影響が生じた。漏水事故の原因を特定し、早急に抜本対策を講じていただき、施設の安全性・信頼性が確保されることが何よりも重要。

そこだろうかすが、国営

北総中央用水土地改良事業の進捗状況と今後の予定はどうか。
農林水産部長 国営北総中央用水土地改良事業は、八街市をはじめ7市にまたがる受益面積3267haの事業であり、昭和63年度に着工され、平成32年度完了を目指して、現在、整備が進められているところ

幹線水路や揚水機場などの基幹的施設は、ほぼ完成しており、平成29年度までの進捗率は、事業費ベースで96.5%となっています。今後、事業の完了を迎えるにあたって、施設全体の安全性の確保を、改めて国に求めてまいります。

また、2度漏水事故が発生しており、現在、国で調査中だが、安全な施設を県で受け取らなければならぬ。国には安全な施設を県に引き継ぐよう、強く要望してまいります。



議院議員山本義一に対する答弁の県

山本議員 (仮称) 森林環境と税を活用し資源情報を市町村と共有
このため県では、林業普及指導員による専門的な助言等の協力に加えて、資源情報を市町村と共有する森林クラウドを今年度中に構築し、計画的な管理に向けた森林のゾーニングなど、市町村を支援します。また、国から示された参

山本議員 森林環境と税は山林が少なく人口の多い市に多く配分されることがあるため、県から、その見直しを国に強く要望していただきたい。

東京五輪ボランティア 9月から約3千人募集

山本議員 東京オリンピック・パラリンピックについてうかがう。県では、都市ボランティアの募集をどのように行っていくのか。
環境生活部長 東京オリンピック・パラリンピックの成功には、ボランティアの活躍が大変重要であり、県で

は、関係自治体などと連携し、競技会場のある千葉会場、一宮会場をはじめ、成田空港、浦安市内などに都市ボランティアを配置する予定です。

現在、募集要項の詳細を詰めているところですが、9月中旬から約3千人のボラ

ンティアを募集する予定です。そこで、より多くの方々に応募を呼びかけるため、7月に幕張メッセで「ボランティアシンポジウム」を開催するほか、8月には大会関連のボランティア情報を掲載する、特設ホームページを開設することとしております。

今後、国内外から本県を訪れる方々を、温かい「おもてなし」でお迎えできるように取り組んでまいります。

山本議員 東京オリンピック・パラリンピックを控え、県として、市町村が行うホストタウンへの登録を積極的に支援すべきと思うかどうか。

山本議員 「ちばアクトアライアンス」の準備状況はどうか。
教育長 ランナーの募集状況について、定員1万7000人のうち、一般枠に2倍となる約3万4000人もの申し込みをいただいたところであり、大変ありがたく思っております。また、大会の安全・安心の確保のため、開催に向けて警備計画の最終調整や、スタッフ・ボランティアに対する事前研修を行う予定です。

山本議員 今後とも、できる限りの対策を講じて、捕獲体制の強化など、捕獲力を高めることにより、有害鳥獣による被害を食い止めるよう、要望する。

有害鳥獣駆除し被害ストップを

山本議員 有害鳥獣駆除対策についてうかがう。小型獣の捕獲事業に対して、助成を行うとともに、アライグマを捕獲するための箱わなの貸し出しを行っています。

知事 県では、市町村が行う小型獣の捕獲事業に対して、助成を行うとともに、アライグマを捕獲するための箱わなの貸し出しを行っています。

山本議員 「ちばアクトアライアンス」の準備状況はどうか。
教育長 ランナーの募集状況について、定員1万7000人のうち、一般枠に2倍となる約3万4000人もの申し込みをいただいたところであり、大変ありがたく思っております。また、大会の安全・安心の確保のため、開催に向けて警備計画の最終調整や、スタッフ・ボランティアに対する事前研修を行う予定です。

山本議員 今後とも、できる限りの対策を講じて、捕獲体制の強化など、捕獲力を高めることにより、有害鳥獣による被害を食い止めるよう、要望する。

山本議員 「ちばアクトアライアンス」の準備状況はどうか。
教育長 ランナーの募集状況について、定員1万7000人のうち、一般枠に2倍となる約3万4000人もの申し込みをいただいたところであり、大変ありがたく思っております。また、大会の安全・安心の確保のため、開催に向けて警備計画の最終調整や、スタッフ・ボランティアに対する事前研修を行う予定です。